



2023年11月6日

各 位

会 社 名 日 本 証 券 金 融 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 執 行 役 社 長 櫛 田 誠 希
(コード番号 8511 東証プライム)
問 合 せ 先 コーポレートガバナンス統括室長 日比 健太郎
(TEL. 03 - 3666 - 3184)

剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2023年11月6日開催の取締役会において、2023年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）および2024年3月期 期末配当予想について、下記のとおり修正（増配）することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年5月9日公表)	前期実績
基準日	2023年9月30日	同左	2022年9月30日
1株当たり配当金	17円	同左	16円
配当金の総額	1,475百万円	—	1,429百万円
効力発生日	2023年12月7日	—	2022年12月7日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 2024年3月期 期末配当予想の修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前 回 予 想		17円	34円
今 回 修 正 予 想		27円	44円
当 期 実 績	17円		
前 期 実 績	16円	16円	32円

3. 理由

当社は、証券・金融市場のインフラ機能を支える証券金融会社として求められる経営の安定性および財務の健全性を確保するため、強固な自己資本を維持しながら企業価値の向上を図るとともに、株主への利益還元を引き続き充実したものとしていくことを基本方針としております。

今般当社は、新たに「第7次中期経営計画期間中の株主還元方針」を策定し、2023年度以降2025年度までの間、配当および自己株式取得の機動的な実施により累計で総還元性向100%を目指す方針を継続し、配当については、2023年度は年間44円に増配し、2024年度から2025年度までの間は、配当性向70%を目安に、積極的な配当を行うこととしました。

この方針のもと、2024年3月期の中間配当金を1株当たり17円、期末配当予想を2023年5月9日公表の配当予想から10円増額の1株当たり27円に修正することといたしました。

以 上